

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.157

2020.11

くしろ丹頂

Aコープ リニューアルオープンしました!!



ご来店を心よりお待ちしております!!

CONTENTS

- Aコープつるい店・おんべつ店 リニューアルオープン — 1
- 令和2年度 秋季地区懇談会 — 2
- 農協法公布記念日にあたって — 3
- 青年部交流会 / 女性部幌呂支部「青空市」 — 4
- JAくしろ丹頂組合長杯ゲートボール大会
日本で最も美しい村ビューティフルデー — 5
- 新人職員農場実習体験記 — 6~8
- 各部署のご紹介 — 9~10
- コロナ禍における外国人材を雇用する際の注意ポイント — 11~12
- 普及センターだより — 13
- JAグループ通信 — 14
- 未来を拓く協同組合 / 今月のミルクレシピ — 15
- ちょっと一息あたまの体操「まちがいさがし」 — 16
- 理事会報告 / 生乳生産実績
JAジャンプ広告 — 17



さあソフトボール大会 試合開始です!!
ケガしないでね! (青年部交流会)

Aコープ

つるい店
おんべつ店

リニューアルオープン!!

Aコープつるい店・おんべつ店がリニューアルオープンし、多くのお客様にご来店頂いております。

今後におかれましてもAコープをご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



乳製品コーナーも充実しております!!





令和2年度 秋季 地区 懇談会

～ 建設的な意見・要望などが数多く出されました ～



組合員からの質疑

令和2年度 秋季地区
懇談会が、10月20・21日
の2日間、2会場（音別・
幌呂）で開催されました。
組合員の皆様方には、
時節柄ご多用の中、また
コロナ禍における感染拡
大が心配される中、ご出
席頂き誠にありがとうございました。

懇談事項として、最近
の酪農・畜産情勢等、令
和2年度下期更正計画等
について説明がありまし
た。

出席した組合員の皆様
方からは、今後の酪農経
営の維持・発展に向けた
取り組み、農協の各部門
における持続可能な事業
運営方針等について具体
的な質問・意見・要望等
が数多く出されました。

今回、組合員の皆様方
から出された質問・意見・
要望等は今後の事業運営
に活かして参ります。



音別会場



幌呂会場

農協法公布記念日にあたっての組合員・役職員へのメッセージ



北海道農業協同組合中央会

代表理事会長 小野寺 俊 幸

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が公布され、今年で73年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され、農協が設立されました。

農協は「農業者による農業者のための組織」であり、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の皆様の営農と生活の安定並びにより良い地域社会の実現を目指し、今日に至っております。

今年は新型コロナウイルスという今まで経験したことのないウイルスが、世界的に感染拡大しており、こうしたコロナ禍において、道民に対し北海道農業から行動を起こすことで、農業と人、農村と都市、生産者と消費者（生活者）の関係のあり方を見つめ直していただくため、「AGRIACTION！ HOKKAIDO（アグリアクションホッカイドウ）」と題した取組みをJAグループ北海道が一丸となって行っています。

「AGRIACTION！ HOKKAIDO」は、主に次の3つをテーマとした行動であり、まず一つは日頃、北海道産農畜産物を食べていただいている感謝をしっかりと伝えること、次に食料自給率の重要性に関する理解促進と具体的な行動変容を求めること、最後により多くの方に気軽に農業に接する機会を増やしてもらう（パラレルノーカー）ための国民に向けた情報発信であり、第29回JA北海道大会で決議いたしました「北海道550万人と共に創る『力強い農業』と『豊かな魅力ある農村』の実現」と「農業所得の増大と、多様な担い手の確保・育成」、「次代につなげる協同組合の価値と実践」の一環として、しっかりと取り組んで参ります。

最後になりますが、JAグループ北海道は、協同組合の理念と精神を事業の拠り所とし、今後とも組合員の皆様が夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業とJAの発展に全力でサポートすることをお誓い申し上げ、農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。



JA 青年部交流会 開催!!

～ ソフトボールで心地よい汗を流し交流を深める ～



(石黒さん) 練習して肩ならしと



北村投手投げましたっ!

10月13日、白糠町和天別旧河原小中学校グラウンドで、当JA青年部交流会が開催されました。
鶴居及び音白支部から部員・職員計20名が参加し、ソフトボール大会を実施しました。
好天の下、2チーム(鶴居支部対音白支部)に分かれ、試合が行なわれ、一投一打に一喜

一憂する中、好プレー珍プレーが続出し、白熱した試合展開となりました。結果、鶴居支部が勝利するも勝敗に関わらず心地よい汗を流し楽しいひと時となりました。
ソフトボール大会終了後は懇親会が行なわれ、焼肉を食べながら部員同士の交流を深めました。



(東さん) オレのホームランボール、これはもらったあ〜!



カンパ〜い! さあ焼肉を食べますよー!

美味しい自家産野菜を販売!!

～ JA 女性部幌呂支部「青空市」～



どれもおいしそう!! お客様が足を止めます。

10月4日、JA女性部幌呂支部は、セイコーマート幌呂店駐車場で「青空市」を開催しました。
部員が愛情を込めて作った自家産野菜を格安で販売し、大勢のお客様で賑わいました。
武藤和江支部長は、「今年は天候にも恵まれ、全体的に野菜の出来も良く、部員達の協力により実施することができました。」



みずみずしい野菜が店頭に並びました。

接客・販売するにあたりコロナ対策を十分にした上で、野菜の他に雑貨や手芸品なども販売し好評です。今後も部員の負担にならない範囲で協力しながら活動して参りたい。」と現状と今後の抱負を話して頂き、青空市は大盛況のうちに終了しました。

JAくしろ丹頂 組合長杯ゲートボール大会 開催!!

～ 健康増進をはかり交流を深める ～



10月12日、鶴居村ふれあいセンターで、令和2年度JAくしろ丹頂組合長杯ゲートボール大会が開催されました。

健康増進と交流を兼ね、鶴居・幌呂地区のゲートボール愛好者24名4チームが参加しました。

審判長からルール説

優勝	準優勝	3位
下幌呂チーム	中幌呂チーム	上幌呂チーム

明注意等があった後、チームごとにコートに入り競技が行なわれました。好プレーが続出するなか、下幌呂チームがみごとに優勝し、大会は盛会のうちに終了しました。



開会式の様子 これからスタートです!!

「日本で最も美しい村」連合 設立15周年記念事業

日本で最も美しい村ビューティフルデー



開会式後の記念撮影

10月4日、鶴居村では、設立15周年を迎えた「日本で最も美しい村」連合に加盟する道内9町村で構成された「日本で最も美しい村づくり北海道連携会議（会長・大石正行 鶴居村長）」による「日本で最も美しい村ビューティフルデー」と題した環境美化活動が実施されました。

開会式で大石村長から「コロナ禍の中ではあり

ますが、マスクを外す日があることを信じて、日々のくらしの中で、より美しい村づくりを今後と推進して参りたい。」と挨拶がありました。

参加者約120名により、鶴居市街道道53号線沿いの花壇の整備、歩道のごみや落ち葉拾い、また観光スポットである音羽橋、鶴見台付近の清掃などを通行する車に注意を払いながら行ないました。



ごみや落ち葉、雑草などをくまなく清掃



令和2年度
採用職員

農場実習体験記

農場実習を実施した職員の貴重な体験記をご報告致します。

営農部・農業振興課 ^き木 ^{むら}村 ^{しょう}翔

私は、今回10月26日から29日までの4日間を菊地大輔農場さんで実習をさせていただきました。

実習を行うにあたって、私の酪農家のイメージとしては動物と接する以外にも機械も扱うので、危険・つらいというのが私のイメージでした。

実際に実習を体験していく中で特に印象に残っているのは、搾乳作業でした。初めは牛をパーラーに移動させて機械を取り着けて搾乳をすると思っていましたが、ただ搾るだけではなく乳頭の洗浄、消毒、機械の汚れを毎回落とすなど搾乳を行うという事でもこんなにも手間がかかっているという事と「これはとても大変だ」といったのを感じ印象に残りました。

もう一つ実習の中で印象に残った事があります。それは哺乳作業です。子牛にミルクを手であげる事は初めてだったので最初は見てもらいながらでしたが、何回も繰り返す事で少しずつ慣れる事ができました。子牛にあげるミルクにも工夫をしている事を指導していただきました。生まれたばかりの牛には親牛から搾った初乳を与えている事や、子牛の整腸剤として粉末の炭などをミルクに入れている事を教えていただき、牛をととても大切にされていると感じ印象に残りました。

他に指導していただいた内容は、牛を移動させる時に立ってはいけない位置、牛床や飼曹の清掃はスピーディーにやる事、子牛のミルクやりはまだ飲むのが下手な牛もいるから休憩をはさむ事などを丁寧に指導していただき、たくさんの事を学ぶ事ができました。この実習で学んだ事を自分の業務に少しでも多く活かせるようにしたいです。

最後にになりますが今回実習を受け入れて頂いた農場の皆様ありがとうございました。





私は、令和2年10月26日から29日までの4日間、(有)協栄農場さんで実習をさせていただきました。4日間という短い期間ではあったものの、牧場主様のご指導の下で牛と触れ合いながらの作業はとても良い経験となりました。普段から牛に触れ合い仕事をしていますがとても新鮮な気持ちで実習ができました。

私が実習体験をしたのは、フリーストール牛舎での12頭2レーンパラレルパーラーでした。大学生の時にも同様の形態のパーラー施設で実習したことがある分、最初から積極的に搾乳作業を進められたと思っています。このフリーストール牛舎での収容頭数は約100頭でありました。各牛に注意を払いながら作業を進めていきました。また、教えていただいたことをメモに残し、そのメ

モを確認しながらの作業となったため、初日の搾乳作業はとてもぎこちなくなってしまうと思っています。その初日の反省を踏まえ、2日目からの搾乳作業は初日と比べスムーズに動けたと思っています。機械設備の把握、従業員の方々とのコミュニケーションを図りながらの作業分担もしていきながら実習に取り組めたと思っています。

朝の搾乳が終わった後は午前10時から12時までの作業に移ります。2日目のこの時間帯では施設案内から始まりました。特に興味を持ったのは今年5月から稼働しているロータリーロボット牛舎でした。充実した最新式の施設であり、牛舎自体も縦に長く作られている構造でした。その理由として、広く作る分、牛がゆとりをもって餌を食べられるようになるという利点があるからです。例えば牛舎の縦スケールを今よりもっと短く建てた場合、敷地を大きく使わずに牛舎を建てられはするものの、その分過密になってしまいます。そうになってしまうと餌の取り合いになってしまって牛1頭1頭がゆとりを持って餌を食べる事ができなくなってしまいます。このような事態を避けるため、あえてタテのスケールを長くするような牛舎構造を提案して建てられたそうです。現在の収容頭数よりも頭数を増やして、これからさらなる乳量増加を図っていく方針だということも理解できました。

この後、哺育舎へと向かい、昼の作業に移りました。哺育舎内ではハッチ飼いされており、主にハッチ内の敷料の入れ替えを行いました。気温も上昇し始める日中の哺育舎内は意外にも暑く、疲労を感じやすい時間帯が続きましたが、体調を崩すことなく、作業を終えることができました。この後は、夕方4時頃から朝と同様、フリーストールパーラーでの搾乳になります。1日に2回ずつパーラーでの作業があるため、搾乳にも慣れ始め、効率良く動ける時間帯が増えた実感できました。

4日目ではいつものパーラー搾乳ではなく、朝からロボット牛舎での作業に参加しました。ロボット牛舎内は24ポイントロータリー型ロボットとなっていました。ロータリーロボットでの経験がないため、とても参考になることばかりでした。搾乳工程は、ほぼ全てロボットによって行われるため、人間はそのコンピュータ制御や牛の誘導が主な作業となります。私はロータリーロボット内のフリーストールエリアへ帰っていく牛の誘導が主な作業でした。基本的に搾乳はせずとも、ロータリー型であるために、牛が歩かず詰まってしまうと搾乳が滞ってしまいます。しっかりと流れを止めることなく牛を誘導するのに、1番体を動かしました。私1人がモタモタしているだけで流れを止めてしまうのではないかと思い、緊張しました。さらに、施設内でのゲートの開閉なども機械式であることがほとんどであり、操作する際にも搾乳、牛の移動のペースを考えてしっかりと周りを見ながら集中力を切らさず作業を進めていきました。

今回、私を受け入れて下さった(有)協栄農場さんには本当に感謝しています。ご多忙の中で私自身のために貴重なお時間を割いてご指導して下さいました。4日間という短い期間ではありましたがお世話になりました。ありがとうございました。





私は、五十嵐農場さんに実習に行かせてもらいました。26日の夕方の作業から参加し、始めは農場の案内と説明をしてくださり、実際に酪農の現場を初めてみる私に丁寧に教えてもらいました。牛舎は複数あり、子牛や成牛だけでなく離乳している、していないや授精したばかりの牛など細かく分けており、また牛舎の種類はフリーストール方式であるなど牛舎だけでもこれだけ多くの知らないことがありました。

その後に牛に牧草をあげたのですが、牧草をとるのにも一苦労で実習が始まってすでに少し疲れてしまいました。やっと一通り牧草を与えたところで、ヘルパーさんと乳牛の牛舎の寝床の掃除に取り掛かりました。寝床を掃除することで乳牛の乳首に糞や尿がつくことを防ぎ、乳房炎の予防になるそうです。掃除をするためには今現在そこにいる牛によけてもらう必要があるため、牛にさわらなければいけませんでした。見たことはあっても、触れるのは初めてだったので始めは少々怖がりながら触れようとしていたのですが、やはり警戒心が強く、近くに寄るだけでも逃げるように避けていくのでそれはそれで作業をしやすかったのですが、たまに近づいてもまったく避ける気配のない牛もあり、困惑しているところをヘルパーの方に助けていただいたりしながらなんとか進めていきました。

その後、搾乳をするために、乳牛を移動させてから色々準備をするのですが、搾乳作業が個人的に一番大変でした。入ってきた牛のミルクを搾る前に手で数回ミルクを出すのですが、その手で搾ることがまずできなくて苦戦し、何度かやり方を教えてもらいながら必死にやっているとミルクが出やすい牛のミルクは搾れるようになってきたのですが、喜んでいる間もなく、乳首をキレイにするための薬をつけてまたとなりの牛へ次々と続いていくので覚える事やる事が多く、目が回りそうでした。薬をつけた後は拭き取り、搾乳の機械を取り付けるのですが、牛によっては動いてなかなかつけさせてくれませんでした。しかし、周りをみると五十嵐さんやヘルパーさんは素早く取り付けて、牛が動く間もなく終わらせていました。私も真似するように素早くやろうとしても、もたついたりしてうまくはできずその日は終わってしまいました。

搾乳は朝と夕方の2回やるので、少しずつ慣れていこうと思い、初日が終わりました。一日を終えて酪農という仕事の大変さを身をもって体験でき、とても貴重な体験だと思いました。翌日からは昨日やったことを復習しながら作業に取り組みました。朝は搾乳、昼はえさやり、寝床の掃除、牛の移動、空いた時間にわからないことを教えてくれたり、トラクターをみせてもらったり、授精師の方が来た時には見学させていただきました。一日の流れが理解でき、搾乳やえさやりなどを通して牛に慣れてきた頃に実習が終わってしまいました。私は特に4日目に参加できずなおさら残念でした。

3日間という短い時間にこれだけたくさんの方のことを体験させてくれた五十嵐農場さんありがとうございました。またこの実習のため動いてくださった方々も、ありがとうございました。この経験を活かしていけるように、これからも尽力いたしますのでよろしくお願いします。



J A 各部署のご紹介です!!

現在の各部署・職員の顔ぶれを数回に分けてご紹介致します。

参 事



坂本 克則

監査室



室長(準)/松基 恭二
◇内部監査・検査
内部統制



管理部



企管管理係長/久保田 幸彦 経理電算係長/山本 悟 成戸 道典
青山 楓 管理課長/相楽 孝行 管理部長/長谷川 隆 坪田 典子
【管理課】 ◇経営・計画管理、内部統制、対組合員関係、決算税務、人事、
財産管理、庶務、広報、個人情報管理
◇経理・電算業務

(株)ジェイエーコムズ

(管理部付け出向者)

川島 淳 山形 友行



釧路西部 J A 生乳 共同検査運営協議会

(管理部付け出向者)

(準)/木村 武靖 (準)/細谷 香織





～ 日常業務の様子も併せてどうぞ ～

今回は、参事・監査室・管理部です!! 様々な場面で登場する皆さんです!!



コロナ禍における外国人材を雇用する際の注意ポイント

JA北海道中央会顧問弁護士（入管届出済弁護士）
社会保険労務士

杉田 昌平

第2部（10月号からのつづき）

第1 外国人材を採用する際に注意すべきポイント

これまでご説明した在留資格制度の特徴を踏まえて、外国人材を採用する際の注意点を説明したいと思います。

1 在留資格の確認

外国人材を採用する際は、まず、在留カードの原本の提示を求め、農業で働くことができる在留資格を有しているか、確認をしてください。

このように、在留カード（表示①）には在留資格の種類と就労の可否が書いてあります。まず、この在留カードを確認して、農業で働くことができる在留資格を有する方かを確認してください。



表示①（入管庁ウェブサイト）

資格外活動の許可を得て働く外国人材を採用する場合には、在留カードの裏面（表示②）の下の欄



表示②（入管庁ウェブサイト）

に「許可…原則週28時間以内・風俗営業等の従事を除く」と記載されているか確認してください。この許可の記載があれば、資格外活動の許可を得ていることが確認できます。

2 在留カードの真正か否かの確認

残念ながら、現在の日本では、この在留カードは、偽造された在留カードが相当数出回っています。そのため、在留カードが本物かどうかを確認する必要があります。

そこで、法務省が公開している「在留カード等番号失効情報照

会」を使い、提示を受けた在留カードが本物かを確認します。

この失効情報照会（表示③）に在留カード等の番号と在留カード等有効期間を入力するとその在留カードが現在有効か否かの結果が表示されます。

これにより、提示を受けた在留カードが真正なものか、偽造されたものかがわかります。そのため、この失効情報照会を行った結果についても、確認を行ったことを記録化するために、出力するかデータで保管するようにすることが望ましいです。

なお、この失効情報照会によって偽造在留カードが完璧に見抜け



表示③（URL：https://lapse-immi.moj.go.jp/ZEC/appl/e0/ZEC_2/pages/FZECST011.aspx）



るかという点、そうではないことに注意してください。現在出回っている偽造在留カードの中には、有効な在留カード番号を使い回した偽造在留カードが相当数出回っています。

失効情報照会では在留カード等番号と在留カード等有効期間しか入力しませんので、提示を受けた在留カードに記載された外国人の氏名や顔写真が本物であることまでは確認できません。そして、偽造在留カードは、有効な在留カード番号を使い回し、この失効情報照会を逃れるように作られています。

そのため、失効情報照会で有効と表示された＝本物の在留カードである、というわけではないという点は、注意が必要です。

それでは、なぜ、この失効情報照会まで行うかですが、万が一、農業で働くことができない外国人材を雇用してしまい、実際に働いてもらった場合、雇用主が不法就労助長罪という刑罰に処せられてしまいます。そして、不法就労助長罪は、在留資格がないことについて過失がない場合には処罰されません。この「過失がない」こと

を後日立証することができるようにするため、在留カードの確認や失効情報照会を行い、記録化しておくためです。

3 雇用状況の届出

外国人材を雇い入れた後は、雇用状況の届出を行います。雇用保険の対象の方の場合、雇用保険の資格取得届出がこの雇用状況の届出を兼ねますが、雇用保険の対象ではない外国人材を採用した場合（例：アルバイトなど）、別途ハローワーク宛てに届出が必要です。

この雇用状況の届出の届出事項（表示④）について、今年の3月に改正が行われ、在留カード番号を届出るようになりました。

これは、偽造在留カードで在留カード番号が使い回されていることとの対策として、在留カード番号で名寄せできるデータを集めて届出に活用することが想定されていると思われます。実際に、外国人材の受入れ・共生に関する関係閣僚会議で決定された2020年12月20日付「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策（改訂）」では、施策番号147番で「令和

2年3月から在留カード番号が追加される外国人雇用状況届出情報

【雇用保険被保険者となる外国人の場合は、以下の方法で届け出を行ってください】

在留カード番号の記載欄
在留カードの裏面に記載されている12桁（数字2桁・数字8桁・数字2桁）の番号を記載する。

表示④（厚生労働省ウェブサイト）

把握、効率的な摘発のための偽装滞在者等の特定を進める。」と明記されています。

そのため、雇用状況の届出の忘れないことも大切ですが、先ほどの採用のプロセスを適切に守って頂くことが大切です。

4 人材派遣について

在留カード等を確認するのは、人材派遣会社等を利用している場合であっても行わなくてはなりません。なぜなら、不法就労助長罪

は雇用関係を犯罪の要件としていないので、人材派遣の派遣先として受け入れた場合であっても、不法就労助長罪の罪に問われる危険があるからです。

「派遣会社を通しているから安心」といった感覚は持たずに、適切に確認手续を行うことが大切です。

第2 まとめ

細かい点を述べて、外国人材の採用は面倒だと思われたかもしれませんが、しかし、慣れてしまえばルーティンでできます。そして、そういった負担を負ってでも、活力ある新興国の働き手が来てくれるのは、日本の農業の未来を明るくすることにつながるのではないのでしょうか。

新型コロナウイルス感染症で、今は新規の入国は難しいかもしれませんが、しかし、この機会に外国人材の雇用への理解を深めて頂き、渡航が再開したときに、より多くの外国人材の採用がされると、平素、東南アジアの大学に教え子がいる筆者としては嬉しい限りです。

2年産サイレージの
栄養価について

今回は粗飼料分析値の結果から、R2年産サイレージの栄養価について考えてみたいと思います。

1 栄養価について

分析値を見る前に、まずは主要な栄養価についておさらいしてみましょう。

- CP（粗蛋白質）
 - ・タンパク質含量のこと
 - ・マメ科牧草、早刈り、2・3番草で高くなる
- NDF（中性デタージェント繊維）
 - ・総繊維のこと
 - ・刈り遅れるほど高くなり、高いほど乾物摂取量が低下する
- TDN（可消化養分総量）
 - ・消化されて利用されるエネルギーのこと
 - ・牧草では刈り遅れるほど低下する

2 粗飼料分析値について

それでは今年度の釧路管内の粗飼料分析値についてです。牧草はサイレージ分析値、飼料用とうもろこしは生草分析値からの傾向です。

○1番草

中西部管内の1番草の収穫作業は平年より4日早く、平年並みに終了しています。

しかし、乾物率約29%、CP約10%、NDF約70%、TDN約55%と昨年よりも低栄養で繊維質でした（表1）。これは5月中旬の低温により生育が停滞し、その後の高温で老化が早まったと推察されます。

表1 R2年産粗飼料分析結果
（データ提供：ホクレン釧路支所様）

	乾物率 (%)	CP (%/DM)	NDF (%/DM)	TDN (%/DM)	n数
1番草					
R2	28.8	9.7	70.3	55.4	120
R1	24.5	10.6	67.7	57.8	248
2番草					
R2	24.3	12.8	59.8	62.4	26
R1	31.6	12.7	61.3	57.9	97

※2番草R2のみ生草分析値

○2番草

中西部管内の2番草の収穫作業は平年より9日早まりましたが、平年並みに終了しています。乾物率約24%、CP約13%、NDF約60%、TDN約62%と昨年よりもTDNが低下しました。これは8月の好天により始めは生育と収穫が順調に進みましたが、8月下旬の雨で収穫が停滞したことが影響していると推察されます。

○飼料用とうもろこし

中西部管内の飼料用とうもろこしは8月の好天により黄熟期が7日早まり、台風の影響も無く、順調に収穫ができました。その結果、デンプン率が昨年よりも非常に高く、今年のコーンは期待ができそうです（図1）。

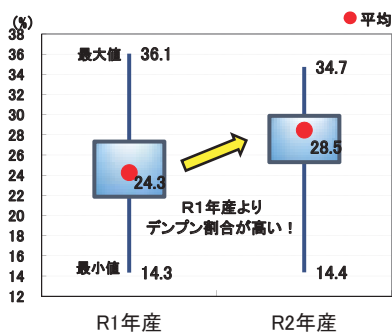


図1 コーンサイレージのデンプン率
（データ提供：ホクレン釧路支所様）

3 R2年産粗飼料給与について

まずは粗飼料分析を行い栄養価を確認してください。サイロが進むと分析値も変化するので、再度分析を行うか、乳成分、牛の食い込み等から給与量を調整してください。

もし刈り遅れてしまい、高NDFの粗飼料を給与する場合は、サイレージの給与量を減らしてビートパルプなど消化性の良い繊維を給与したり、嗜好性の高い糖蜜を併給して選り食いを防止するなどの対応が必要です。

4 最後に

すでに今年度産のサイレージを給与されている方も多いと思いますが、牛の反応はどうでしょうか。

分析値から粗飼料の善し悪しを判断することも大切ですが、これまでの農協便りでもご紹介した「エサ寄せ」や「水槽掃除」などで、食い込ませる工夫も行ってみてはどうでしょうか。

（令和二年十月作成）

【次回：R2年の作況について】



普及センターHP
QRコード





JAグループ通信

JA北海道中央会



9月28日、JR札幌駅にて「フラワーキャンペーン～道産花き日常生活にプラス1～」を開催いたしました。

本キャンペーンは、北海道経済連合会とJAグループ北海道の主催で、新型コロナウイルスの感染拡大により需要が落ち込んでいる北海道産花きの需要を喚起することを目的として、お越しいただいた道民の皆さまに北海道産の花1,000束を無料配布いたしました。小野寺会長（JA北海道中央会）、真弓会長（北海道経済連合会）に加え、北海道のご協力のもと、鈴木知事にも応援に駆けつけていただき、1,000束の花全てを配布することができました。

皆さまも是非、ご家庭で北海道産の花を飾っていただくとともに、大切な人への贈り物などでも道産の花を取り入れて、花のある、そして華のある日常生活を楽しんでください。

JAグループ北海道は、「AGRI ACTION! HOKKAIDO」（アグリアクション北海道）の一環として、今後も北海道産花きの消費拡大に取り組み、花き生産者を含む全道の生産者を応援していきます。



JA北海道信連



8月25日、バイオマスリサーチ株式会社（本社：帯広市）と北海道信連、農林中央金庫は酪農・畜産へのバイオガスプラント普及に向けた連携協定を締結しました。3者が連携することにより、プロジェクトチームの組成、事業性評価とファイナンスメニューの構築に取り組み、ふん尿処理にかか



JA共済連北海道



JA共済連北海道は、平成20年より地域貢献活動の一環として、交通安全啓発運動を北海道警察本部と連携し「旗の波運動」として取り組んでいます。

街頭で小旗等を振り、ドライバーに交通安全を呼びかけ、交通事故の撲滅、および交通安全意識の向上を目的に活動しております。

今年度も札幌地区では9月23日に共済ビル前の街頭で実施しドライバー・歩行者へ交通安全運転を呼びかけました。



ホクレン



ホクレンは、「ホクレン大収穫祭」の一環として、北海道米「ゆめぴりか」計4tと、北海道産馬鈴しょ、玉ねぎそれぞれ計500kgを、札幌市内の児童福祉施設10カ所に寄贈しました。寄贈は今年で36回目。今年は新型コロナウイルスの影響で、札幌三越での会場販売が取り止めとなったことから、ホクレンの篠原末治会長が札幌市役所を訪れ、町田隆敏副市長に目録を手渡しました。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。10月発刊の秋号においてはプレゼント付アンケートのコーナーもございます。是非、JA北海道厚生連のホームページをご覧くださいアンケートへのご協力をお願い致します。



JAグループ北海道の連合会の活動内容をご紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。



未来を拓く協同組合 SDGsとJA

監修＝JCA（日本協同組合連携機構）



住み続けられるまちづくりを

現在、世界人口の半分の約35億人が都市で暮らし、これからも増え続けると予測されています。日本も都市部に人口が集中し、一方で農村部は人口減少や高齢化が進んでいます。国連が掲げるSDGs（エスディージーズ、持続可能な開発目標）では「住み続けられるまちづくりを」を目標の一つに掲げています。

地域に住み続けるためには金融機関、食料品店舗、ガソリンスタンドなど社会的なインフラが欠かせません。JAは移動金融店舗車を巡回したり、食料品の移動購買車を運行するとともに高齢者の見守り活動をしたりしています。また、JAや生協等の協同組合間で連携し、暮らしの困りごとを支援する事例もあります。さらに、都市農業の営みにより都市部の農地が維持され、環境保全や災害発生時の防災機能の発揮等にもつながっています。自治体と包括協定を結ぶ事例も全国的に広がっており、住み続けられるまちづくりを後押ししています。



SDGsに関連する主な取り組み

地域の困りごとと解決（鳥根）

生協や医療生協、JA、社会福祉協議会が連携し、有償の助け合いシステム「おたがいさま」を実施しています。暮らしの困りごとを住民が協力して解決する取り組みです。困りごとがある「利用者」とそれを助ける「応援者」を「コーディネーター」が結び付けて、解決に導きます。

困りごといろいろ・応援いろいろ

家事	掃除・洗濯・買い物・食事づくり・ゴミ出し
介助	散歩・話し相手・外出や通院の付き添い
育児	子どもの遊び相手・保育園等の送り迎え
その他	草取り・電球交換・衣類のお直し・お墓の掃除

災害復興支援（岩手）

2017年に発生した岩手県釜石市の大規模林野火災に対し、2018年に岩手県協同組合提携協議会が県内の協同組合に参加を呼びかけ、JAグループや生協、漁協、森林組合が連携して森林再生の植樹を実施しました。



JCA資料等から作成



耕そう、大地と地域の未来。

今月のミルクレシピ



かぼちゃの甘みとミルクのコクで奥深い味わいに 豚肉とかぼちゃのミルク煮

【作り方】

1. 豚肉は4～5cmの幅に切り、酒、しょうゆをもみこむ。かぼちゃは種とわたを取って、ところどころ皮をむき、ひと口大に切る。しめじは石づきを切って小房に分ける。
2. 鍋にサラダ油を熱して豚肉を炒める。色が変わったらかぼちゃを加えてさっと炒め、だしを入れる。沸騰したらしょうゆ、みりんを加え、落としぶた（または紙ぶた）をし、弱火で8～10分煮る。かぼちゃに火が通ったらしめじを加え、ひと煮する。
3. 牛乳を加え、沸騰したら弱火にして塩、こしょうで味を調える。



材 料（2人分）

豚ロース肉（薄切り）	150g	だし	200～300ml
酒・しょうゆ	各小さじ1/2	しょうゆ・みりん	各大さじ1/2
かぼちゃ	1/4コ	牛乳	180ml
しめじ	1/2パック	塩・こしょう	
サラダ油	大さじ1/2		

※煮物に使う上手に減塩

牛乳は和風の煮物にもよく合います。煮汁の一部を牛乳に置き換えると、塩分もその分控えめになります。しかも牛乳でコクが出るので美味しくいただけます。

※Jミルクホームページより転載

まちがいさがしにチャレンジ!!

～ちょっと一息～ あたまの体操のコ～ナ～



右のイラストには左のイラストと違う部分が**5ヶ所**あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

今回の答えは12月号に掲載するよっ!!

10月号の答え

4

6

8

9

11

4 葉の量が違う 6 栗挟みの長さが違う 8 いが栗が入っている
9 籠にテープが貼ってある 11 落ちた栗の大きさが違う

おめでとうございます!! 10月号の当選者

・ K さん

・ M さん

・ T さん

まちがいさがし 11月の答え

--	--	--	--	--

住所

氏名

ペンネーム

※氏名とペンネームは必ず記入願います。

電話番号

ご意見や季節のつぶやきなどの一言をお寄せください。

応募者の個人情報は厳正に管理し本応募以外の目的には使用しません。

・正解者3名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。
なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の部分を鶴居事務所 管理課まで
FAX (0154-64-2315) をいただくか、切り取って
いただき各事務所へ提出してください。

《締め切り》2020年12月14日まで
当選者の発表は12月号にて発表します。
プレゼントのお渡しは郵送にて発送いたします。

・つぶやきコーナー

・ハロウィンが近い!たのしみー!



(そうちゃん)

・コロナウイルスにも風邪にも負けない様にガンバルよ

(ひみつのアッコちゃん)

・牛舎の猫が出ていったまま帰ってきてくれません。白い猫で、所々薄茶色の部分があります。かぎしっぽです。もし、お邪魔したら教えて下さい。勝手に申し訳ないです。宜しくお願いします。

(ココ&くろさん)

・寒さが増してくる今日この頃世界でおきているコロナウイルスにはかてませんが、まずは体に気を付けがんばりましょう!

(Mさん)

・知っておきたい感染症対策あらためてじっくり読ませてもらいました。

(Kさん)

10月定例理事会 令和2年10月28日(水)

報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. 9月末財務状況について
4. 事業の実施処理状況について
5. 離農農家の延滞債権の回収について
6. 令和2年度信用収支シミュレーション結果について
7. 経営定期点検の実施結果について
8. 不祥事未然防止に係るJA自主点検の報告について
9. (株)ジェイエコムズ取締役会の報告について
10. (株)ジェイエコムズにかかる監事監査報告について

付議事項

- 議案第1号 令和2年度営農振興資金の貸出条件の設定について
- 議案第2号 融資の承認について
- 議案第3号 北海道農業信用基金協会に対する出資増口について
- 議案第4号 令和元年度畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(機械導入事業)の承認について
- 議案第5号 諸規程の一部変更について

その他協議事項

1. 秋季地区懇談会における意見・要望等について
2. 当面の業務日程について

令和2年度	生乳生産実績(10月)			
	月計乳量(kg)	10月前年比(%)	累計乳量(kg)	累計前年比(%)
JAくしろ丹頂	8,494,476.4	101.4	60,192,684.5	100.7
鶴居地区	3,261,816.5	101.8	23,127,834.2	101.9
幌呂地区	2,322,441.7	105.5	16,340,318.7	104.0
白糠地区	1,508,235.0	93.4	10,898,395.2	93.0
音別地区	1,401,983.2	103.4	9,826,136.4	102.0
管内計	44,110,190.9	100.6	315,959,278.4	101.1
(前年度管内計)	43,836,774.5		312,484,469.2	



編集後記 EDITOR'S NOTE



鶴居事務所裏のもみじも色づきました!!

□当広報誌において、昨年の3月からスタートした「ナンプレ」そして「まちがいさがし」につきまして、毎月多くの皆様方からご応募頂き誠にありがとうございます。また、楽しいご意見や可愛らしいイラストなども頂き大変感謝しております。このコーナーがスタートしてあと少しで2年が経過致します。組合員の皆様方はもとより、ご家族やお子様など多くの皆様方に親しまれる紙面づくりに今後とも尽力して参る所存です。ご意見等につきましては、もっとこんなコーナーにしてほしいなど要望等もございましたら極力応えて参りたいと考えております。今後も「まちがいさがし」のコーナーにつきまして益々のご応募等頂きたくよろしくお願い申し上げます。(久保田)



JAくしろ丹頂ホームページ

